



富士通のFRAMマイコン/フラッシュマイコン



思い描いてください。

富士通のマイコン「FF Value」がさらに進化。
お客様の視点に立って汎用性と応用性を追求した
新しいバリューコンセプトをご紹介します。

あなたの発想を自由に表現できるマイコン。

設計者のどんな想像力にも、どんな要求にもお応えするために。

富士通のマイコンは、より手軽に、選びやすく、使いやすく、進化しています。

設計者は、思い描くイメージをマイコン上に表現するだけ。

発想を自由自在にかたちにするマイコンとして、

お客さまの製品に新たなバリューを提供していきます。





■ 2つのFと

ROMとRAMの機能を保持し、高速書き換え、長寿命、低消費電力を特長に持つFRAM。短TATでコスト削減に優位性を持つフラッシュメモリ。この2つのメモリをベースに、マイコンによるバリュー創造を拡大していくことが、富士通の「FF Value」戦略です。

■ 3つのバリューを

富士通のバリューとは？ 1つは、製品を早く安定して供給すること。2つめは、独自技術で付加価値の高いシステム開発に貢献すること。3つめは、徹底した品質管理で信頼性の高い製品を提供すること。これらのバリュー提供に取り組みながら、お客様の多様なニーズに応じてきました。

■ もっとお客様の視点で

そして今、富士通は、そのバリューゾーンをお客さま側へとシフト。マイコンを誰もが手軽に使えるようにする施策や、幅広いニーズに的確に応えるためのラインナップの充実、汎用性と応用性による使いやすさの追求など、お客様の視点に立った新しいバリュー展開で、さらなる進化をつづけています。

供給力

技術力

信頼性

汎用性と応用性を追求してバリューアップ

手軽に

選びやすく

使いやすく

[Value1 手軽に]

誰にでも使えて、入手性も向上。



■ 誰にでも手軽にスタート

富士通のマイコンを手軽に使っていただくために、開発と評価に必要なものをセットしたスターターキットをご用意しました。パソコンに総合開発環境SOFTUNE(評価版)をインストールし、BGMアダプタをパソコンと評価ボードに接続するだけ。購入されたその日から、手軽にソフトウェア開発と評価が行えます。ドキュメントは、WEBサイトからダウンロードすることができます。

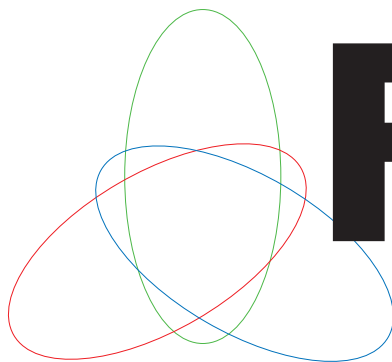


評価ボード

■ いつでもスピーディーに

開発の手軽さに加えて大切なのがスピード。開発から量産までのリードタイム削減が、市場競争力の大きな鍵を握ります。富士通は、岩手と会津の国内2拠点生産。小回りがきいて、少量多品種にも柔軟に対応。お客さまがタイムリーに安定的に製品を市場に供給できるよう、スピードを意識した生産体制を築いています。

手軽に



富士通のマイコン

F VALUE

選びやすく

使いやすく

[Value 2 選びやすく]

想像力を刺激する、豊富なラインナップ。

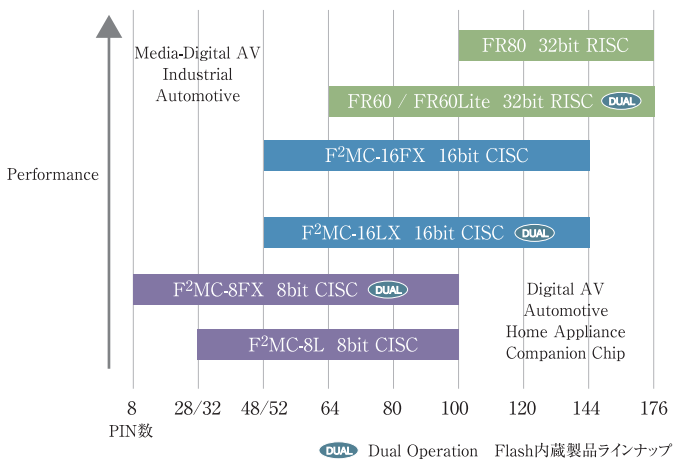
■ 8ピンから176ピン超まで

ローエンドの8ビット、ミドルレンジの16ビット、ハイエンドの32ビットの各マイコンを拡充しました。ピン数は8ピンの小ピンタイプから、176ピン超の多ピンタイプまで幅広く展開し、ROMサイズも豊富に取り揃えています。

■ アプリ毎に分類して細やかに対応

これにより、一般家電からデジタルAV、PC周辺機器、車載関連、産業機器など、幅広い用途をもれなくカバー。また、アプリケーション毎に要求される機能にそって分類し、お客さまのイメージにピッタリ合った製品を選択できるようになりました。

富士通マイコン コアラインナップ



<32bit RISC>

- ・64～176ピン超の豊富なラインナップ
- ・全品種フラッシュメモリ搭載 (MASK ROM版もサポート)
- ・低リーク、低消費電力対応
- ・車載品質をカバー
- ・ハイパフォーマンス
- ・豊富な周辺機能を搭載した製品展開
- ・コントローラーに最適化した命令セットを搭載

<16bit CISC>

- ・48～144ピン超の豊富なラインナップ
- ・全品種フラッシュメモリ搭載 (MASK ROM版もサポート)
- ・低リーク、低消費電力対応
- ・車載品質をカバー
- ・充実したCAN内蔵ラインナップ

<8bit CISC>

- ・8～100ピン、1.8～5.5Vオペレーションの豊富なラインナップ
- ・全品種フラッシュメモリ搭載 (MASK ROM版もサポート)
- ・低リーク、低消費電力対応
- ・車載品質をカバー



[Value 3 使いやすく]

プログラム開発もハード開発も簡単に。

■ 充実したサポート

プログラム開発エンジニアや、ハードウェア開発エンジニアへのサポートもさらに充実しています。そのひとつがWEBの活用。FAQ対応のほか、ハードウェアマニュアルやデータシート、リファレンスソフトウェアなどを容易に入手できます。もちろん、電話や電子メールでのお問い合わせや提案要求にもすばやく対応。また、プログラムの書き込みについてもサードパーティ製のツールとともにサポートできる体制をとっています。

■ 自宅でも学習できるe-ラーニング

さらに10月からは、マイコンの基礎を学べる初心者向けの学習の場としてe-ラーニングサービスも開始。マイコンの動作や周辺装置の機能、周辺装置を使用したプログラムなどを自分のペースで学ぶことができます。

e-ラーニングサービス

